

特別展

Special
Exhibition

瑞泉寺七百年

夢窓疎石による開創から現代へ、
瑞泉寺の歩みをたどる。

2026
10.24 (土)
→ 12.6 (日)

開館時間／9:00～16:30〈入館は16:00まで〉

休館日／11月23日を除く月曜日、11月24日(火)

観覧料／〈一般〉1,000(900)円

〈小・中学生〉500(400)円

住所／〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1

〔鶴岡八幡宮境内〕

アクセス／JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

京急バス「大学前」、

江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

T E L／0467-22-0753

F A X／0467-23-5953

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。

※本料金で彫刻展示「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。

※()内は20名以上団体料金

※障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生～大学院生及び市内在住の方には観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

鎌倉国宝館 ホームページ

詳細はこちらから



鎌倉
国宝館
KAMAKURA
KOKUHOUKAN
MUSEUM

〈重文〉夢窓疎石坐像(瑞泉寺)

特別展
Special
Exhibition

瑞泉寺七百年

錦屏山瑞泉寺は鎌倉二階堂の東、紅葉ヶ谷に所在します。当寺は二階堂道蘊を開基、夢窓疎石を開山として嘉暦二年（一三二七）に開創し、鎌倉五山に次ぐ関東十刹に列せられました。季節ごとの花々や夢窓の作庭による瑞泉寺庭園により、境内の美しさもさることながら、開山堂の重要文化財・夢窓疎石坐像をはじめとする優れた文化財も伝えます。

瑞泉寺のもっとも栄えた中世、当寺は五山文学の拠点でした。また、この場所で花見を催した鎌倉公方足利基氏や氏満がここを代々の菩提寺としたことで、歴代住持が政治的に重要な役割を果たすこともありました。

鎌倉公方が古河に逃れたことで寺勢は一時衰えますが、江戸時代には徳川光圀が滞在し、徧界一覽亭の再興や仏像の寄進をしたほか、幕末の志士・吉田松陰は、瑞泉寺第二十五世住持を伯父に持つ縁で、二十代前半の頃に当寺を訪れています。

さらに、明治から昭和にかけては多くの鎌倉文士に愛され、こんにちまで様々な人々と関わりながら続いてきた瑞泉寺は、令和八年（二〇二六）に開創七百年を迎えます。

本展はこれを記念して、所蔵の文化財はじめ、瑞泉寺や夢窓疎石にゆかりの作品を一堂にご紹介します。この機会に当寺の長い歴史を振り返り、新たな発見をしていただければ幸いです。



A.〈市文〉夢窓疎石坐像(黄梅院) B.〈市文〉千手観音菩薩坐像(瑞泉寺) C.阿弥陀如来立像(瑞泉寺)
D.〈市文〉地藏菩薩立像(瑞泉寺) E.足利基氏坐像(瑞泉寺) F.英檀仏事集(瑞泉寺)
G.〈重文〉夢窓疎石像(黄梅院) H.〈市文〉夢窓疎石像(瑞泉寺) I.阿弥陀如来像(瑞泉寺)

開館時間／9:00～16:30〈入館は16:00まで〉

住 所／〒248-0005 鎌倉市雪ノ下2-1-1〔鶴岡八幡宮境内〕

アクセス／JR鎌倉駅、江ノ電鎌倉駅から徒歩12分。

京急バス「大学前」、江ノ電バス「鎌倉八幡宮前」から徒歩3分。

※駐車場がありませんので、車でご来館の際は、鶴岡八幡宮近隣の民間の駐車場をご利用ください。



鎌倉国宝館

KAMAKURA KOKUHOUKAN MUSEUM

開催期間／2026年10月24日(土)～12月6日(日)

休 館 日／11月23日を除く月曜日、11月24日(火)

観 覧 料／〈一般〉1,000(900)円 〈小・中学生〉500(400)円

※本料金で彫刻展示「鎌倉の仏像」もご覧いただけます。※()内は20名以上団体料金。
※障がい者手帳の交付を受けた方と付き添い1名、鎌倉市に通学している小学生～大学院生及び市内在住の方は観覧料が無料となりますので、受付に身分証・手帳・学生証・カード等を提示してください。

関連イベント

講演会と瑞泉寺庭園・徧界一覽亭見学会

瑞泉寺住職による講演「夢窓国師の庭」と、瑞泉寺庭園・徧界一覽亭の解説付き見学会

日 時／2026年11月22日(日)10時～12時 場所／瑞泉寺

※詳細は当館HP参照

学芸員による展示解説

日 時／10月31日(土)、11月14日(土)、11月28日(土) 各日10:30より

※参加無料(要観覧料)、申込不要

